

施設及び指定管理者の状況

1 施設

(1) 名称	和歌山県和歌山マリーナ（ディンギーマリーナ）	
(2) 所在地	和歌山市毛見1514番地	
(3) 電話番号	073-448-0251	
(4) ホームページ	http://www.wakayama-sailing.org	
(5) 施設の目的	海洋性スポーツの振興及びレクリエーション活動の普及を図る	
(6) 根拠条例	和歌山県マリーナ条例	
(7) 所管課室	県土整備部 港湾空港局 港湾空港振興課	
(8) 施設が提供するサービス(施設・設備)	ディンギークラブハウス（鉄骨造、一部2階建、延床面積317.66㎡）、新ディンギーハウス（鉄骨造、2階建て、延床面積1434.11㎡）、ディンギーヨット艇庫（鉄骨造、2階建、延床面積328.00㎡）、ディンギーヨット艇庫（鉄骨造、2階建、延床面積642.97㎡）、ディンギーヨットヤード、ビジター一時係留バース（延長220m、ビジター棧橋240M連絡橋つき、給電・給水施設付き）、気象観測施設（風向、風速、気圧計）、駐車場	
(9) 利用料金制	導入済	
(10) 施設の料金		
	項目	金額
	艇庫	2,860～14,300 円
	ヤード	500～11,000 円
	係留施設	3,300～13,200 円
	洗艇場、シャワー、ロッカー	100 円
	駐車場	500 円
	会議室	2,700～6,600 円

2 指定管理者

(1) 名称	特定非営利活動法人和歌山セーリングクラブ					
(2) 所在地	和歌山市毛見1514番地					
(3) 代表者	山口 慶一			(4) 電話番号	073-448-0251	
(5) 指定管理期間	始期	R3. 4. 1	終期	R6. 3. 31	期間	3年
(6) 選定方法	公募 (公募選定の際の応募者数) 1 者					
(7) 職員配置	常勤	1 名	非常勤	3 名	合計	4 名
	有資格者 3 名 (資格名 小型船舶免許、公認コーチ)					
(8) 指定管理料	令和	4 年度	6,990,000 円			
	令和	3 年度	6,990,000 円			
	令和	2 年度	6,111,111 円			

業務及び利用の状況

1 利用状況(代表的なものを3つ)

(1) 施設の利用状況を示す指標	(2) 左の数値 ※()は前回モニタリング時の数値
ア 保管艇数(隻)	114 (141)
イ イベント開催日数(日)	146 (197)

2 仕様業務の実施状況

(1) 業務名称	(2) 左の実施状況
施設運営管理業務	営業日 334日 休館日(週休日火曜日、年末年始) 31日
自主事業	125日
その他の関連業務(NTC事業)	通年

3 自主事業の実施状況

(1) 業務名称	(2) 左の実施状況
大会・レース運営	13回(37日)
合宿開催	16回(84日)
体験会・練習会・講習	8回(16日)

収支の状況

1 収入

(1) 費目	(2) 金額
管理委託料	¥6,990,000
料金収支（保管）	¥4,227,000
料金収支（その他）	¥4,146,000
計	¥15,363,000

2 支出

(1) 費目	(2) 金額
人件費	¥5,735,000
旅費	¥140,000
需用費（消耗品）	¥191,000
需用費（光熱水費）	¥1,952,000
通信費	¥121,000
保険料	¥479,000
清掃管理業務費	¥911,000
使用料	¥443,000
租税公課	¥2,513,000
修繕費	¥367,000
保守点検費	¥1,207,000
その他	¥689,000
計	¥14,748,000

3 収支（収入-支出）

¥615,000

利用者アンケートの状況

1 アンケートの実施期間、方法及び有効回収数

(1) 実施期間	自	令和	4年	4月	1日
	至	令和	5年	3月	31日
(2) 実施方法	聞き取り方式			(3) 有効回収数	15人

2 アンケート結果

評価する主な意見	左を受けての対応等
<ul style="list-style-type: none"> ・練習海面の状況がWEBサイト等で見え、風速の情報も公開されているので、家を出る前に確認できるのがよい。 ・セーリングのための安全を含む情報提供を行ってくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで風速・風向情報のリアルタイム配信と、NTC艇庫の西側壁面にカメラを設置し、Youtubeライブによるライブ配信を行っている。 ・引き続き安全確保に努めている。利用者に対して適切な情報提供ができるようスタッフを配置し、艇の整備のサポートも行っている。
評価しない主な意見	左を受けての対応等
<ul style="list-style-type: none"> ・入口ゲートの施錠により、入退場が不便である。 ・スロープが滑りやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電動ゲートの設置を検討し車両の入場管理を徹底するようにした。 ・高圧洗浄機による定期的な洗浄回数を多くした。

重要業績評価指標（KPI）の達成状況

1 重要業績評価指標（KPI）

指標	目標値	実績	達成状況
利用料金収入(円)	10,186,000	8,373,000	× (未達成)

2 目標達成に向けた取組

- ・ 定期イベント及び単発イベントについて、引き続き誘致を行っている。
- ・ 和歌山市のヨット体験会を令和4年度から始めた。
- ・ ワールドマスターズゲームズ関西2027に向けて、プレイベントの企画を行っている。

3 目標未達成の場合の改善策等

- ・ 定期契約の艇（学校・団体）について、団体数に変更はないが、艇数が減少したことにより売上高が下がったため、定期契約の艇数増加を団体に打診する。
- ・ 全国高校総体（インターハイ）ヨット競技の固定開催が10年延長が決定したので、事前合宿の誘致を推進している。